

(別紙)

京都市上下水道局の業務系システムサーバ等統合に関するコンサルティング業務
(その1) 受託候補者選定基準

<参加者の評価基準>

受託候補者の選定は、提出書類及びヒアリング結果について以下の評価項目及び配点に基づき、委員1名当たり180点満点で採点し、その合計点を当該提案者の評価点数(720点満点)とすることで、審査します。

最高の評価点数を獲得した者を受託候補者として選定します。ただし、評価点数が432点未満の場合は、受託候補者として選定しないこととします。

最高の評価点数を得た者が2人以上ある場合は、本業務に対する考え方・取組方針に係る評価点数が最も高い者を受託候補者とします。同評価点数が同じ場合は、見積金額が最も低い者を受託候補者とします。以上によっても受託候補者を決定できない場合は、選定委員の協議により第1順位の受託候補者を決定します。

○評価項目及び配点

項目	評価内容	点数
企画提案書		160
同種業務等の実績及び本業務に対する業務執行体制	ア 担当予定者(管理技術者)のシステムサーバ等統合に関するコンサルティング業務に係る実績は十分か	20
	イ 本業務を遂行する上での体制は十分か	20
	ウ 緊急の打合せ等に対して速やかに対応可能な体制を整えているか	20
本業務に対する考え方・取組方針	カ 業務内容の趣旨を十分に理解しているか	20
	キ 提案内容が本業務の委託目的等との整合性が取れており、的確であるか	20
	ク 提案内容が当局の特性(事業内容等)を十分に踏まえたものであるか	20
	ケ 提案内容が本業務の最終的な回答に至る道筋を明確に示し、委託期間を勘案した実現性のあるものか	20
	コ 本業務に対する取組意欲があるか	20
経費見積書	20×(最低価格/評価対象価格) (小数点以下第2位を四捨五入する。)	20
合 計		180

○ 採点の方法

- (1) 選定委員は、各項目について1～5で評価を行い、選定委員全員の評価の平均を評価係数とする。
- (2) 評価係数ごとの評価点数は、下表のとおりとする。

評価	点数	評価内容
5	20	本業務の目的・内容を踏まえた具体的かつ独自の工夫が見られるとともに、根拠も具体的に示されており、特に優れている。
4	16	本業務の目的・内容を踏まえた具体的な工夫が見られるとともに、根拠も示されており、優れている。
3	12	本業務の目的・内容を踏まえた具体的な工夫があり、効果が見込まれる。普通である。
2	8	本業務の目的・内容を踏まえた工夫が見られ、やや効果が見込まれるが、やや劣る。
1	4	仕様は満たしているが、工夫が見られない又は効果が見込まれない。劣っている。

<受託候補者選定委員>

- 上下水道局総務部総務課長
- 上下水道局総務部総務課広報・ICT担当課長
- 上下水道局総務部総務課ICT推進係長
- 上下水道局総務部総務課担当係長